

2014年
2月18日

発行 日本共産党流山市議団

電話・ファックス

715716140

消費税増税を前に、個人消費は伸び悩み、円安による原材料費の高騰が、中小企業経営や国民生活を脅かしています。

そんな中で編成されたH26年度本市予算案。一般会計で502億円と史上最高です。2大プロジェクト（小中併設校と総合体育館建替え）推進のため、新たな借金が公債費（元利償還）の1.5倍に。暮らしや福祉、防災など必要な事業より、ハコモノと開発を優先する市政運営は、市民の願いとの矛盾を広げています。

日本共産党は、なによりも暮らし最優先をモットーに、予算議会の3月議会に臨みます。みなさんのご支援をよろしくお願いします。

会期 2月20日～3月24日 33日間

2月 20日（木）本会議 午後1時開議
（議案23件、陳情3件、発議6件他）

25日（火）～27日（木）

一般質問 午前10時～

28日（金）一般質問 午前10時～

一般質問終了後、各委員会に議案を付託

3月 3日（火）総務委員会

秘密保護法の撤廃を求める国への意見書提出に関する陳情書などを審査

4日（水）教育福祉委員会

介護保険要支援者を介護予防給付からはずさないよう求める陳情書などを審査

5日（木）市民経済委員会

建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める陳情書などを審査

6日（金）都市建設委員会

10日～12日、14日

予算特別委員会（いぬい議員が担当）

3月 24日（月）本会議 午後1時開議

議案・陳情・意見書・議員定数削減の発議など採択

一般質問

小田桐たかし議員 2月26日（水）午後3時頃

1、TX沿線開発について

①新市街地地区の事業延伸等について

②地域住民の要望実現や交通安全・渋滞対策についてなど

2、子ども子育て新システムについて

①保育の必要認定制度や保護者負担について

②認定こども園や小規模保育園の認可基準について

3、市長の政治姿勢について

①放射能対策の諸課題について

②雪害対策について

いぬい紳一郎議員 2月27日（木）午前10時頃

1、自然エネルギー政策について

①原発を「重要なベース電源」と位置づけ、原発再稼働を進めている政府への市長の見解について
②流山市における自然エネルギーの可能性等についてなど

2、南部地域のまちづくりについて

①事業期間14年、総事業費100億円の（仮称）江戸川新橋計画について
②踏切や市道の廃止など都計道3・3・2号新川南流山線の建設に伴う地域課題についてなど

③、H26年度の施政方針について
①消費税増税等による市民生活や自治体財政への影響について

②過去最大規模となるH26年度予算のもとで、保健福祉や産業振興、教育現場の改善及び防災などをどう進めていくのか。

徳増きよ子議員 2月27日（木）午前11時頃

1、法改正が行われた生活保護行政について

①相談窓口における申請方法について

②申請等の窓口常時配備について

③就労支援や扶養義務者への調査等の在り方について

④実施体制の拡充、法外援護についてなど

2、特別支援学級の教室確保や教員の配置について

3、ひとり親家庭への負担軽減策が、非婚家庭であるがゆえに受けることができていない。改善すべきではないか。

4、東部浄水場更新事業における課題について

植田和子議員 2月27日（木）午後1時頃

1、高齢者の介護問題と今後の対策について

①「保健あつて介護なし」と言われる介護保険制度について

②保険料値上げなど国民負担なしで介護制度を充実させる方向について

③国・県の協議の場について

2、『いじめ防止対策推進法』に基づく市の対応や、各学校における基本方針策定について等

3、『地産地消』の現状評価や産業活性化の展望について等

4、北部地域のまちづくりについて

①運河地域の生活利便性の向上について

②東深井地域の大規模商業施設新設に関する課題について

ぜひ傍聴におかけください

市議会議員

いぬい紳一郎

(7159-2773)

市議会議員

小田桐たかし

(090-8567-8858)

市議会議員

徳増 きよ子

(7148-6871)

市議会議員

植田 和子

(7154-0288)